

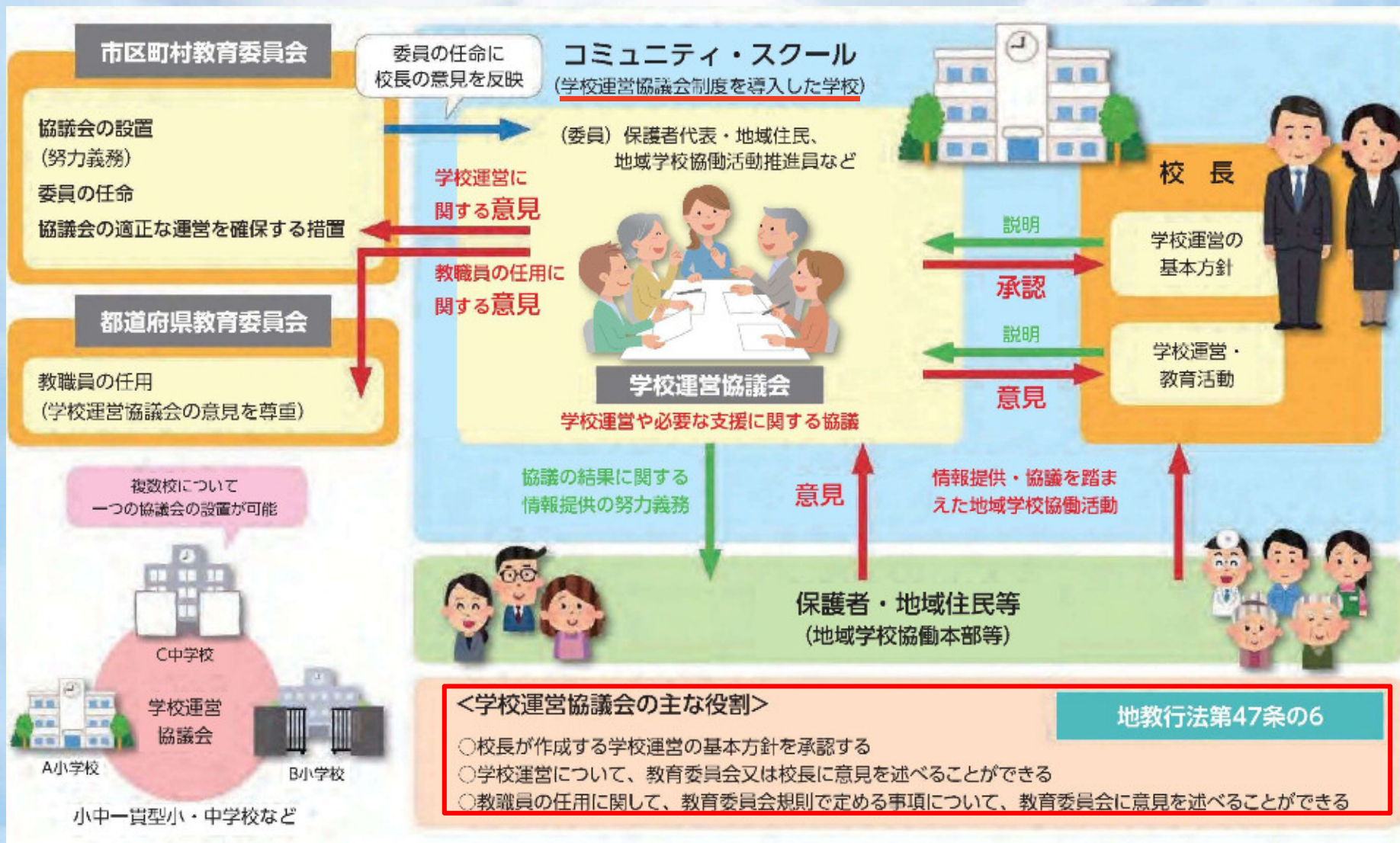
新潟市教育委員会11月定例会 協議会資料

新潟市らしいコミュニティ・スクール
(新潟市版CS)
の導入について(案)

新潟市教育委員会 教育総務課

2018年11月26日(月)

コミュニティ・スクールとは



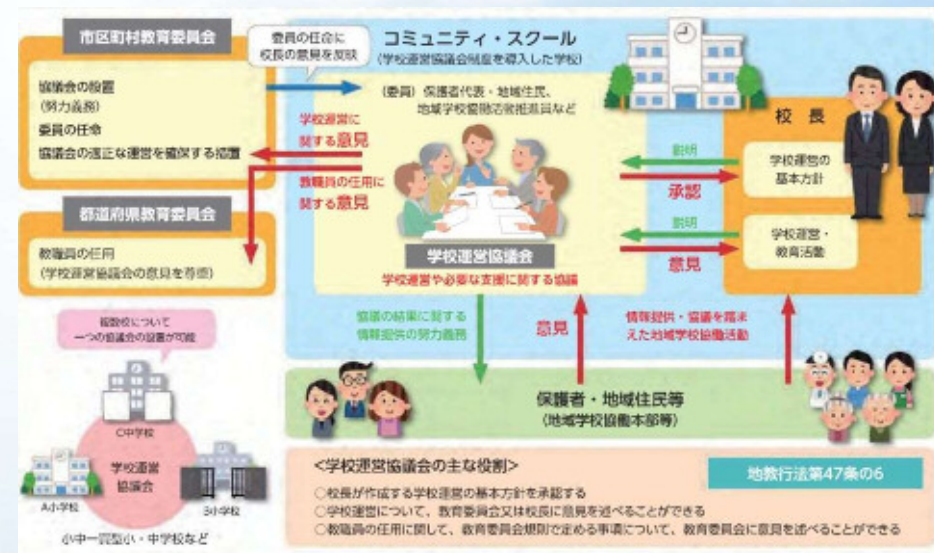
コミュニティ・スクールとは

新潟市らしいコミュニティ・スクール (新潟市版CS)

新潟市の12年間の「学・社・民の融合による人づくり、地域づくり、学校づくり」の取組で得られた成果を最大限に生かしつつ、学校と地域との連携・協働のさらなる進展・深化を目指す。



具体は、「制度導入に向けての5つの視点」の1~4



新潟市版CSの制度導入の目的

これまでの取組から

学校と地域との連携・協働の進展・深化

制度導入に向けての5つの視点

学・社・民の融合による人づくり，地域づくり，学校づくり

成果

- ◇ 「地域と学校パートナーシップ事業」の充実により，地域に開かれた学校，地域と共に歩む学校の具現化の進展
- ◇ 子どもの地域を愛する気持ちの醸成
- ◇ 中学校区いじめ防止連絡協議会等への地域住民参加によって学校と地域が情報共有
- ◇ 教育委員会と地域・学校との情報共有の進展

課題

- ◆ 学校と地域との連携・協働の様々な事業の取組を通じて，関係機関による「目指す子ども像」や「地域課題」等の一層の共有
- ◆ 教育委員会の縦割り施策展開による事業や会議の重複の解消
- ◆ 学校教育と社会教育の一層の連携
- ◆ 学校教育，社会教育，家庭教育等の役割分担の明確化

新潟市版CSの制度導入の目的

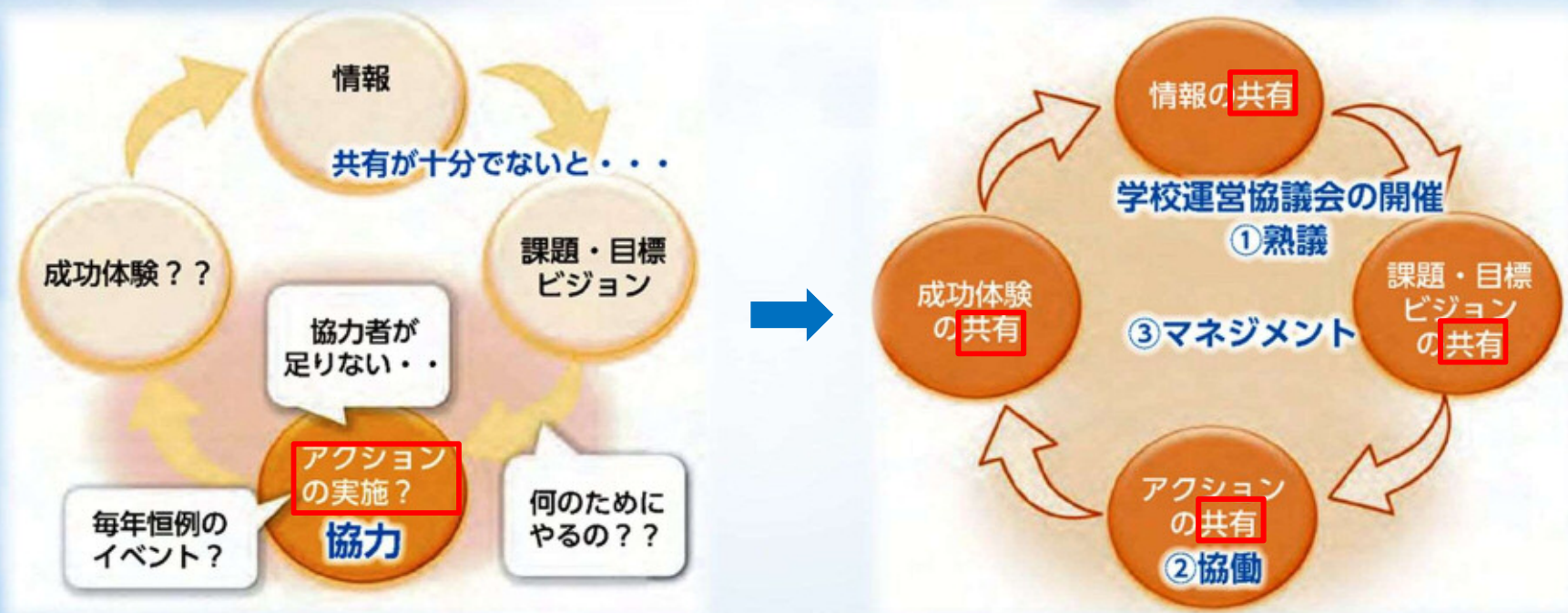
制度導入に向けての5つの視点

- 1 学校と地域が共通の目標をもち、相互補完しながら一体となって役割分担しながら、それぞれが主体的に取り組み、達成感を味わえるような**連携・協働の深化**
- 2 CSの3つの機能を踏まえ、これまで新潟市教育ビジョンで掲げてきた「開かれた学び」を実現する取組の成果を最大限に生かしつつ、「社会に開かれた教育課程」の共有に活用するなど、全国に向けて先進的なモデルとなるような**新潟市版CSを学校現場等と共に考え創出**
- 3 働き方改革を踏まえ、複数の会議などの整理・統合による**学校・園の負担軽減**
- 4 新潟市教育ビジョン次期実施計画に、地域と学校の連携・協働の深化した形として**新潟市版CSを重点的な施策として位置付け**
- 5 法改正など、文部科学省の動向を注視

新潟市版CSの制度導入の目的

視点1

- 1 学校と地域が共通の目標をもち、相互補完しながら一体となって役割分担しながら、それぞれが主体的に取り組み、達成感を味わえるような**連携・協働の深化**



新潟市版CSの制度導入の目的

視点1

- 1 学校と地域が共通の目標をもち、相互補完しながら一体となって役割分担しながら、それぞれが主体的に取り組み、達成感を味わえるような**連携・協働の深化**

CSを導入するまでは…

保護者・地域住民等も教育の当事者となることで、責任感をもち、積極的に子どもへの教育に携わるように…

- 子どもの地域での迷惑行動について、地域住民が学校に苦情電話をかける。
- 小中一貫した教育の実施方法や効果等について、保護者や地域に十分に伝わっていない。

CSを導入すると…

- 学校任せにするのではなく、地域住民等が学校と共に対策を考えるようになる。
- 地域ぐるみで考え実践することで、地域の声を生かした小中一貫した教育が実現する。

保護者・地域住民等が学校運営や教育活動へ参画することで、自己有用感や生きがいにつながり、子どもたちの学びや体験が充実するように…

- 地域の人々の思いや考えに触れる機会がなかなか得られない。
- 地域人材を活用した学習が、イベント的な取組になりつつある。

- 学校が社会的なつながりを得られる場となり、地域のよりどころになる。
- 地域住民等の考えや地域の特性を生かすことにより、学校での学びがより豊かで広がりをもつ。

保護者・地域住民等と学校が「顔の見える」関係となり、保護者や地域住民等の理解と協力を得た学校運営が実現するように…

- 保護者や地域住民から、様々な要望があり、その対応に追われてしまう。

- 学校・家庭・地域の適切な役割分担で、教職員が子どもと向き合う時間の確保につながる。

取組例のある自治体名

熊本県山鹿市
北海道登別市
東京都三鷹市
岡山県岡山市

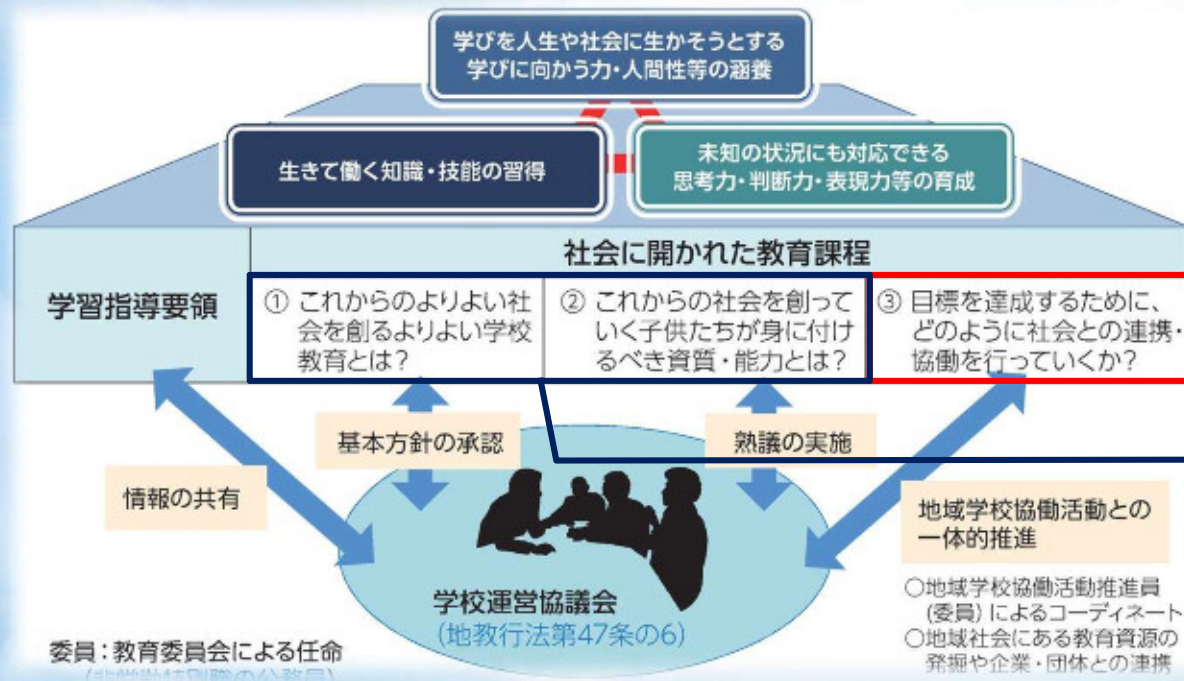
奈良県奈良市
岩手県大槌町

岡山県浅口市

新潟市版CSの制度導入の目的

視点2

2 CSの3つの機能を踏まえ、これまで新潟市教育ビジョンで掲げてきた「開かれた学び」を実現する取組の成果を最大限に生かしつつ、「社会に開かれた教育課程」の共有に活用するなど、全国に向けて先進的なモデルとなるような**新潟市版CSを学校現場等と共に考え創出**



③は、これまでの地域と学校パートナーシップ事業などの取組を通じて充実

①と②は、学校運営協議会制度（CS）の機能を活用して補完

新潟市版CSの制度導入の目的

視点3

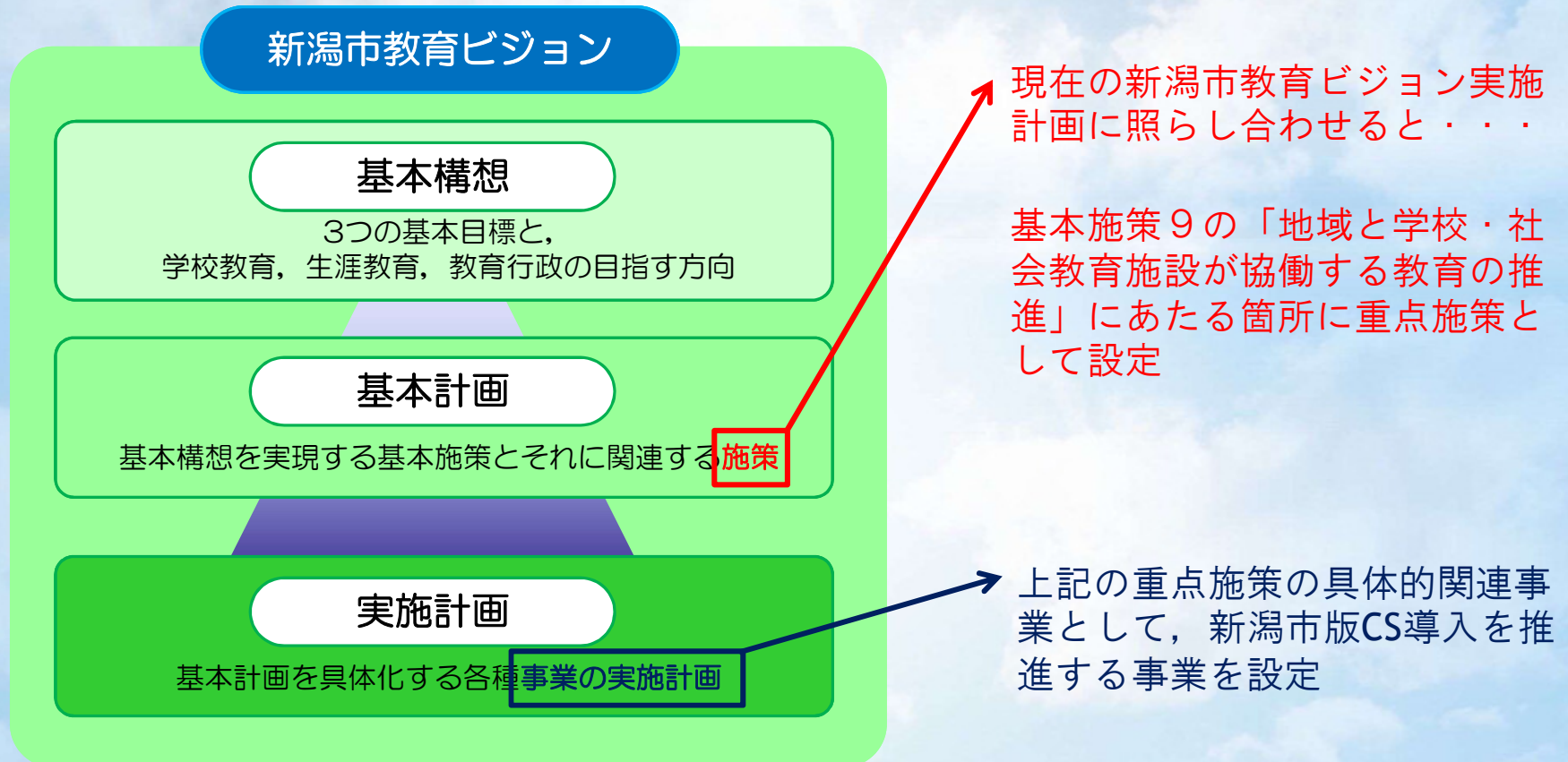
3 働き方改革を踏まえ、複数の会議などの整理・統合による**学校・園の負担軽減**



新潟市版CSの制度導入の目的

視点4

4 新潟市教育ビジョン次期実施計画に、地域と学校の連携・協働の深化した形として新潟市版CSを重点的な施策として位置付け



新潟市版CSの制度導入の目的

視点5

5 法改正など，文部科学省の動向を注視

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）に関する法改正
（地方教育行政の組織及び運営に関する法律第47条の6）

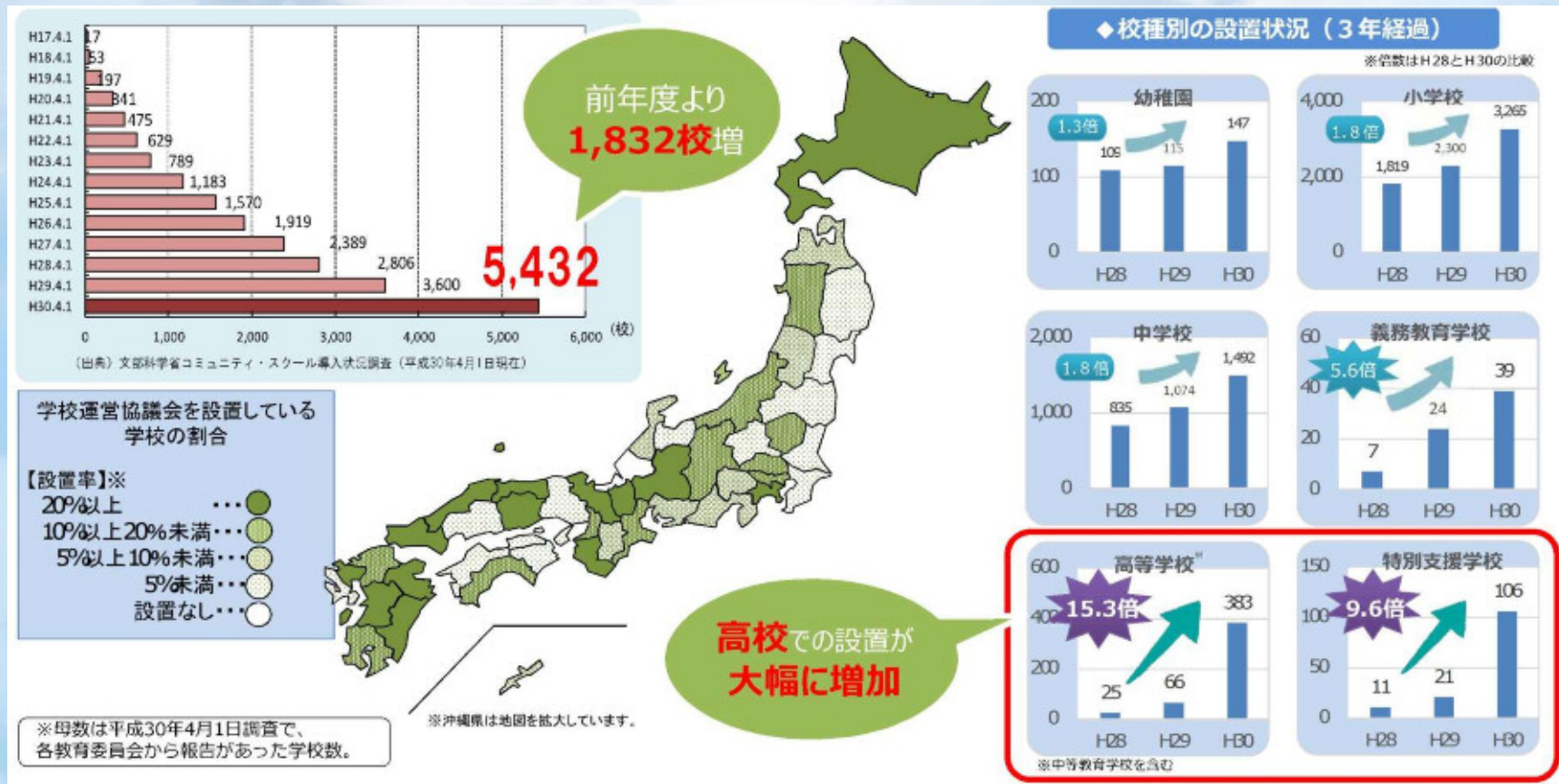
- 学校運営協議会の設置が教育委員会の努力義務に
- 学校運営への必要な支援についても協議すること
- 学校運営協議会の委員に，学校運営に資する活動を行う者（地域学校協働活動推進員等）を追加
- 教職員の任用に関する意見の範囲について，教育委員会規則で定めることが可能に
- 複数校で一つの学校運営協議会を設置することが可能に
- 協議結果に関する情報を地域住民に積極的に提供することが努力義務に

平成29年4月施行

新潟市版CSの制度導入の目的

視点5

5 法改正など，文部科学省の動向を注視



新潟市版CS推進委員会の設置

設置目的

新潟市らしいコミュニティ・スクール（新潟市版CS）の円滑な導入を図るため

設置期間及び開催予定

2019年度～2022年度（4年間），年間2～3回開催で臨時の開催も可

構成員

小・中学校長会代表者，モデル校代表者，教育委員会事務局各課 等

検討・協議する主な事項

- 新潟市らしいコミュニティ・スクールの制度原案作成と検討
- 制度設計に向けての校長会等からの意見聴取
- モデル校の設置と課題の洗い出し及び解決策の検討
- その他推進に必要な事項

制度導入のスケジュール

2019年度 CS制度設計

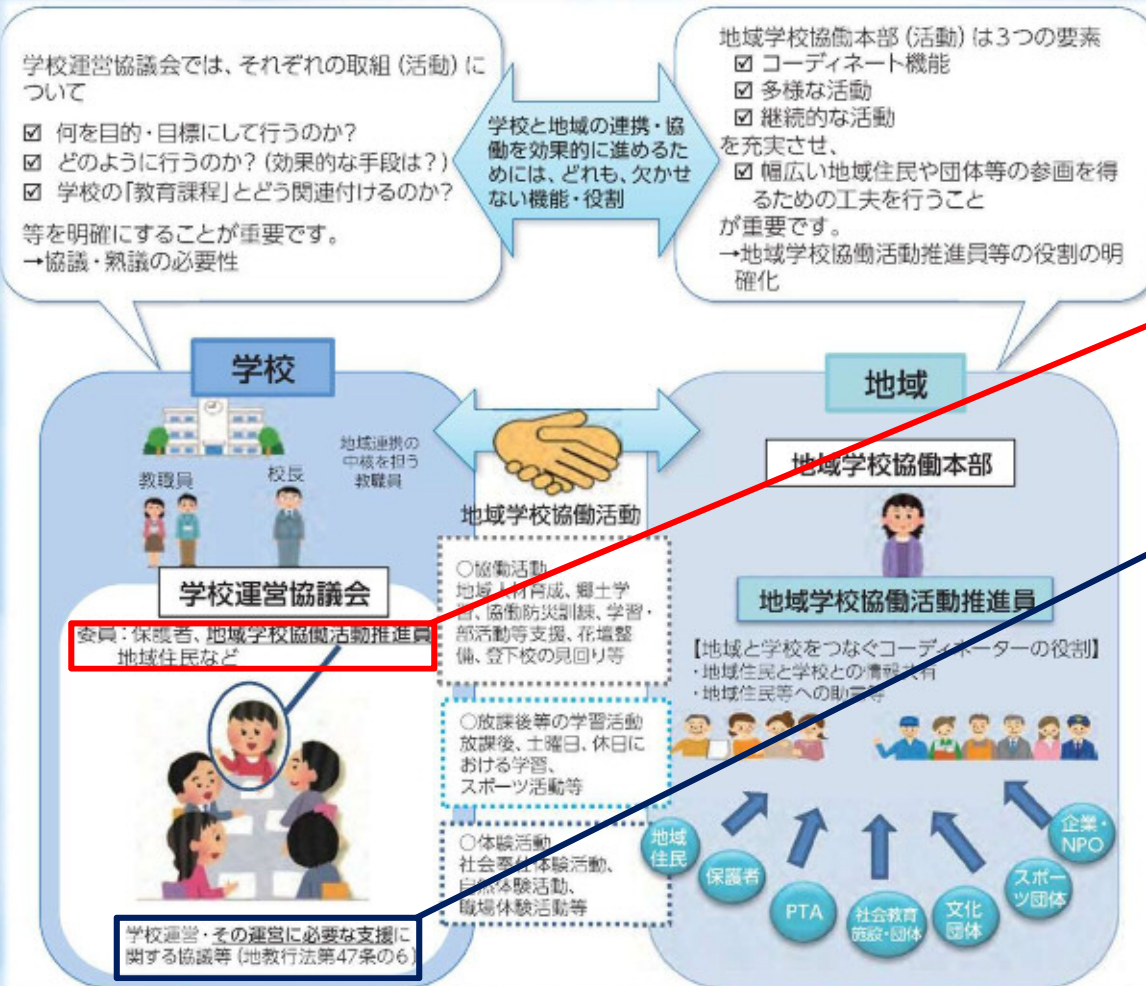
2020年度～ CS設置モデル校の実践，課題の解決方法の検討

2022年度～ モデル校以外のCS設置開始

| | 2019年度 | 2020年度 | 2021年度 | 2022年度 | 2023年度 | 2024年度 |
|--------------|--------------------|-------------------------------|----------------------------|--------------------------|--------|--------|
| モデル校 | 住民への周知 CS委員の選定 | モデル校による実践 | | | | |
| 各校 | | | 住民への周知 CS委員の選定 | モデル校以外への設置 | | |
| 地域 | | 教育フォーラム・リーフレット等で制度理解 | | CS, パートナーシップ事業等で学校と連携・協働 | | |
| 教育委員会各課 | 新潟市版CS及びモデル校について周知 | 教育フォーラムで周知 モデル校の取組について周知 | リーフレット作成・配付 管理職への周知(研修) | CS委員の研修開催 教職員の研修開催 | | |
| 市長部局 | | 関係機関・団体への情報提供, 関係機関・団体からの情報収集 | | | | |
| その他(教育ビジョン等) | CS制度設計 | 教育ビジョン第4期実施計画に基づく取組 | | | | |

他の施策・事業等との関連について

地域と学校パートナーシップ事業との関連



平成29年4月施行の地教行法の改正により，学校運営協議会制度に次の項目が追加

「CS委員として，地域学校協働活動推進員等（地域教育コーディネーター等）を任命すること」

「学校運営に必要な支援に関する協議等」

地域学校協働活動（地域と学校パートナーシップ事業等）と学校運営協議会（CS）の

一体的推進

他の施策・事業等との関連について

小中一貫した教育との関連

共通プログラム

9年間を見通した生活・総合的な学習の時間の教育課程の編成と実施

9年間を見通した学習の仕方の設定と実施

中学校区ごとの**小中一貫教育推進委員会**の設置と開催

小中一貫合同研修会の開催

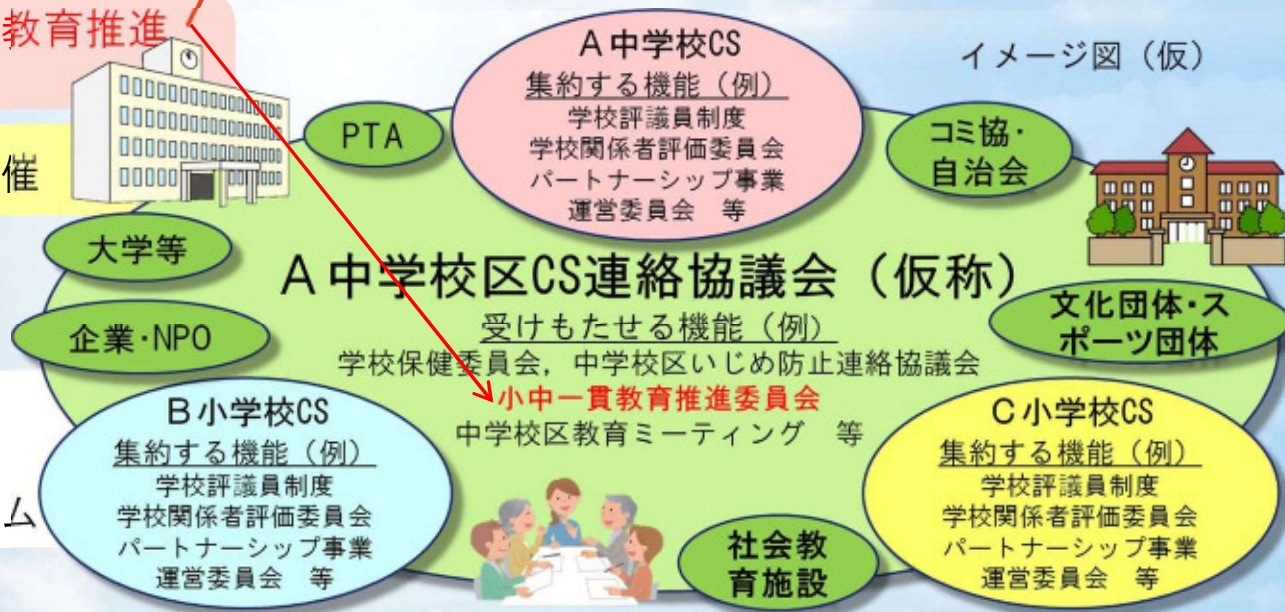
独自プログラム

各中学校区の課題やこれまでの取組を踏まえて、独自に取り組むプログラム

学校職員や地域の代表の方などが集まり、小中一貫した教育の内容や進め方等を話し合う会

【話し合う内容例】

- ◇中学校区で「**目指す子どもの姿**」の確認や協議
- ◇教育課程に関連した共通プログラムの内容確認
- ◇独自プログラムの協働活動について協議



文部科学省発行のパンフレット



「学校運営協議会」設置の手引き

コミュニティ・スクール って何?!

～魅力からつくり方まで、お教えします～



平成28年7月
文部科学省
初等中等教育局参事官付

A photograph of a bright blue sky filled with numerous white, fluffy clouds of varying sizes and shapes. The clouds are scattered across the frame, creating a sense of depth and movement. The overall tone is bright and airy.

新潟市教育委員会